



CS 川越市立南古谷小学校 学校だより 7月号

令和7年6月30日発行



なのはな



【学校教育目標】

- かしこく
- ゆたかに
- たくましく



振り返る 足もと照らす 天の川

校長 嘉手川 満



蒸し暑い日が続いていますが、学校の周りの田んぼからは、カエルの元気な声が響いてきます。「暑さに負けるな」と私たちが励ましてくれているかのようです。



7月、いよいよ1学期の「まとめ」の時期となります。

「まとめ」の語源は諸説あるようですが、その一つに「的(まと)」に由来するものがあります。「的」は矢を射る目標の中心を意味し、「まとまる」は「的に向かって集まる」「中心に集約される」といったイメージから生まれたと考えられ、「まとめ」は「物事を中心に集めて整えること」「全体を見通して要点を整理すること」といった意味合いを持つようになったそうです。

自分自身のがんばってきたことを振り返り、整理して見つめると、新たな要点(課題)が見つかります。「自分ができるようになったことは何か」「もっと力を伸ばすにはどうしたらよいか」、「まとめ」の時期だからこそ自分を見つめることで、さらなる成長につなげることができます。



私たち大人は、自分を見つめががんばっている子どもたちの一步一步の歩みを支え照らし続け、子どもたちの心にある「なりたい自分」という願いを叶える天の川のような存在でありたい、そのように思っています。

まとめの7月。暑さに負けずに、家庭・地域の皆様と共に、子どもたちをたくさん応援し、子どもたちのさらなる自信を育てていきたいと思えます。

「おはなしの森」の皆さん ありがとう！

本校では金曜日に「読書タイム」を設け、子どもたちが読書に親しんでいます。



「おはなしの森」の皆さんによる読み聞かせも行っています。題名や本の表紙から「どんな話かな」と興味を持ち、真剣にそして楽しみながら聞く子どもたち。本の魅力を感じる時間となっています。

